

大学院派遣教員実践研究報告書

高知県立高知西高等学校 教諭 横山 直行

1 研究の成果と課題を踏まえた平成29年度の実践内容

(1) 研究の成果と課題

① 研究の成果

平成28年度は「特別な支援を要する生徒の支援の在り方（ICT活用）について」をテーマに、高等学校をフィールドとして、高校生を対象とした、「ライフスキルサポートブック」を基盤とするライフスキル指導の教育方法とその効果を検証するとともに、ICT機器を用いた指導法の工夫と、その教育効果について検討を行った。なお、「ライフスキルサポートブック」とは、生徒が高等学校を卒業後、将来一人で生活を送っていくことができるための「ライフスキル」を獲得するための教材として、高知県教育委員会が作成したものである。

学校設定科目の授業で「ライフスキルサポートブック」を使用している生徒を対象に、実施期間を「実態把握期」、「支援期」、「般化観察期」とし、授業実践を行った。「支援期」においては実態把握期で明らかになった様々な課題の中から、「気持ちをコントロールするスキルを高める」に焦点をあて、学習指導案と指導教材を作成するとともに、必要に応じて個別場面や集団場面での指導・支援を行うとともに、適宜、教材や指導方法の修正を行った。「般化観察期」では、支援期において習得されたライフスキルが授業の中でしっかりと発揮できているかどうか検証を行うとともに、授業以外の場面も含めた普段の生活の様子や行動の特徴を把握し、指導・支援の効果について検討を行った。

その結果、指導後に行った般化観察授業では、指導で取り上げたライフスキルについて適切な行動表出がみられ指導の効果は日常の生活場面においても定着していることが窺えた。また、SDQのプレ・ポスト比較から「社会コミュニケーション」、「注意集中と自己コントロール」の課題の改善が窺えたことから、ライフスキルサポートブックはライフスキル指導を行う指導教材として基盤になり得ることが示唆され、かつ生徒の実態に合わせた指導の工夫を図ることの有用性が示唆された。

② 研究の課題

「支援期」において、ライフスキルサポートブックを基盤とした指導を個別指導で行ったが、仲間関係に関わるライフスキル指導に至らず、SDQの仲間関係の尺度では変化が見られなかった。ライフスキルサポートブックを基盤としたライフスキル指導をより効果的に実践するためには、1年間を通して、適正な単位時間数で継続して指導を行うことが、生徒のライフスキル獲得の手がかりとなると考える。

(2) 平成 29 年度の実践内容

本年度は異動に伴い、所属校生徒の実態把握を行いつつ、特別支援教育学校コーディネーターとして教育相談に携わるとともに、特別な支援を必要とする生徒について、高知県教育委員会作成の、「発達障害等のある幼児児童生徒の支援をつなぐ就学時引き継ぎシート（例）・支援引き継ぎシート（例）」を基盤に、高等学校から大学への引き継ぎシートの作成に取り組んだ。

生徒に必要とされる配慮や支援の領域を決定するために、普段の生活や授業の様子など、行動の特徴を把握した。具体的には、「生活面」、「社会面」、「身体機能」および「学習面」について、特に保護者、生徒それぞれ個別に面談を行うとともに、ホーム担任および教科指導等に関わる教員に個別に聞き取りを行った。

高等学校入学時からの支援状況や生徒の行動の様子などの実態把握で明らかになった、生徒に必要とされる配慮や支援が必要なライフスキルの領域を決定するとともに、高等学校で行われてきた支援の継続と、大学入学後に必要と思われる支援内容の明確化を行い、引継ぎ支援シートを作成し、高等学校から大学へ支援の継続に繋げた。

2 平成29年度の実践の成果と課題

(1) 成果

高等学校から大学への引継ぎ支援シートを作成することで、大学の入学前面談に繋げることができた。大学入学後に必要と思われる支援内容の協議および情報共有により、効果的な引継ぎに繋がるものとする。

(2) 課題

高等学校は「自立に向けた準備期間を提供できる最後の教育機関」と位置付けられ、社会生活を送る上で必要な社会性（ライフスキル）を習得するための効果的な授業や支援が求められる。

本年度は所属校生徒の実態や学校生活の様子から、「ライフスキルポートブック」を基盤としたライフスキル指導は実施していないが、障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導を行うため、教材の活用法や指導法などの検討を行い、より効果的な指導実践に繋げていきたい。

参考文献

高知県教育委員会（2013）. 発達障害等のある幼児児童生徒の支援をつなぐ就学時引き継ぎシート（例）・支援引き継ぎシート（例）. 43-45

高等学校における通級による指導の制度化及び充実方策について（2016）. 高等学校における特別支援教育の推進に関する調査研究協力者会議報告.